医療のDX化を止まらないアップデートで完全サポート

3省2ガイドライン
標準化準拠

クラウド
ネイティブ

モバイル
×AI

軽快な動作
自由に接続

blanc

これからの医療を支えるクラウドネイティブカルテ

blanc 4つの強み

3省2ガイドライン・標準化に準拠

01

医療機関及びサービス事業者に求められれるガイドラインに準拠し、改定にも追従。
「製造業者/サービス事業者による医療情報セキュリティ開示書（MDS/SDS）」・サービス仕様適合開示書の提供。今後厚生労働省で予定されている「電子カルテ標準仕様」への準拠の審査・認証する制度へ申請し、認証を維持する予定。新たな評価基準への移行への対応に寄与。

クラウドネイティブ

02

マルチテナント型のSaasモデルで構成されたサービスにより、初期投資を抑えた導入が可能。
堅牢なクラウド基盤で診療情報の管理ができ、最新のアプリケーションを何時でも何処でも利用する事が可能。

モバイル×AI

03

現場で完結するモバイルカルテを目指して、患者カルテへの即時アクセスや、会話ベースの音声記録をAIが解析してSOAP形式の記録を作成。また過去の診療録より退院時サマリを事前にAIが生成。（AI機能はblancGOに搭載）

軽快な動作・自由に接続

04

充実したカルテ機能を、軽快な動作でご利用いただけるよう設計開発・メンテナンスを実施。
施設が提供する医療サービスに応じた部門システムと柔軟に連携、特定ベンダーに縛られない部門システムを選択可能。

導入までの流れ

お問合せ ➤ デモ・ご提案 ➤ ご契約 ➤ 導入支援 ➤ 本稼働・運用サポート

開発・提供

亀田医療情報

東京都千代田区神田須田町1丁目24−4 THE CROSS神田 7階
https://kameda-hi.co.jp/

販売

ctc 中部テレコミュニケーション株式会社

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦一丁目10番1号
MIテラス名古屋伏見
ICT推進本部 ヘルスケア営業部
https://www.ctc.jp

お問い合わせ

✓3省2ガイドライン準拠　✓ISMS 認証取得　✓HL7 FHIR® 対応　✓Pマーク取得　✓標準型電子カルテ WG 参加

電子カルテのパイオニアがつくる 安心して使えるクラウドネイティブカルテ

亀田グループの医療現場から生まれ、27年にわたる臨床知見を重ねてきた亀田医療情報のクラウドカルテ　blancは、国が進める医療DXや電子カルテの標準化に継続対応し、AI活用にも対応するクラウドネイティブ型電子カルテです。

シンプルに、迷わず使える

日々の診療に必要な情報を整理し、職種や業務にあわせて見やすく表示。電子カルテに不慣れな方でも、直感的に使える操作性を目指しています。

チーム医療の基盤

医師・看護師・コメディカルが、同じ患者情報をリアルタイムに共有。部門をまたいだ連携をスムーズにし、チームでの診療を支えます。

変化にあわせて進化する

制度改定や標準化仕様への対応に加え、医療DXやAI活用の進展にも継続的に対応。クラウドならではのアップデートで、導入後も進化し続けます。

安心して使い続けられる

アクセス管理、監視、バックアップなど、クラウド運用に必要な対策を標準で実施。大切な診療情報を守り、安定した利用を支えます。

クラウドにおけるメリット

導入しやすい
サーバー購入や大きな初期投資を抑え、月額利用でスモールスタートできます。

更新を任せられる
バージョンアップや制度対応をクラウド側で行い、常に新しい環境を利用できます。

運用負荷を減らせる
監視・保守・バックアップを標準化し、院内のシステム管理業務を軽減します。

安定した利用を支える
クラウド基盤による運用管理で、日々の診療を継続的に支えます。

政府医療DXに対応

「令和7年度 医療情報システムのクラウド化に伴う検討事業」要件に準拠

- ISMAP登録クラウド（パブリッククラウド）を採用
- マルチテナント方式 （GCASガイドに記載のアーキテクチャ要件を採用）
- システム資源のスケール機能により医療機関の増減や業務量の変化に対応
- サーバのアプリケーションレベルでの自動復旧機能
- 業務を停止させることなく、新機能の追加、既存機能の修正、最新マスターの配布等が随時可

標準化仕様
随時対応

電子カルテ
情報共有サービス

電子処方箋
連携

オンライン
資格確認

blanc GO

記録はAI、時間は患者へ

スマートフォン 1 台で、患者参照から記録までを完結。
診察中の音声は、そのまま SOAP 形式の記録になります。

01 患者情報を、その場で。

即時アクセス

時系列で診療情報を一覧表示。回診・訪問・処置室、どこからでも院内と同じカルテを参照・更新できます。

02 会話が、SOAP 記録になる。

音声入力 + AI 記録

AI マイクが診察音声をリアルタイムで解析し、主訴・客観・アセスメント・計画に自動で振り分け。
修正もスマートフォン上で完結します。

03 退院時サマリーを、AI が下書き。

退院時サマリー自動生成

入院中の記録・治療内容・退院後の指示を過去カルテから自動収集し、退院時サマリーをワンクリックで生成。
重要変化のハイライト表示にも対応。

■計画中のサービス

- AI チャット横断検索（自然言語による患者情報の横断検索）
- 写真登録（患部・処置経過の記録）

blanc+ Care

ベッドサイドで、安全と記録をひとつに

高性能バーコードリーダー端末やスマートフォン を記録端末として活用。
与薬の安全と看護記録を、専用端末を増やさず一気通貫で。

注射三点認証

患者リストバンド・薬剤バーコード・実施者 ID をスキャンで照合。異なる薬剤や投薬タイミングのズレを即時に検知し、注射実施をリアルタイムで blanc に記録します。

看護ケア実施（開発中）

バイタルサイン測定・各種看護実施・観察内容を、ベッドサイドのスマートフォンから直接入力。
記録や写真などを簡単に登録可能。ナースステーションへ戻らず、その場で看護記録が完結します。

blanc+ Bridge

医療DXを、もっとシンプルに。医療機関同士の情報連携を、もっとスムーズに

blanc+ Bridge は、厚生労働省が推進する「電子カルテ情報共有サービス」に対応した医療連携アプリケーションです。
診療情報提供書や退院時サマリーの作成・送受信を効率化し、安全で円滑な患者情報共有を実現します。

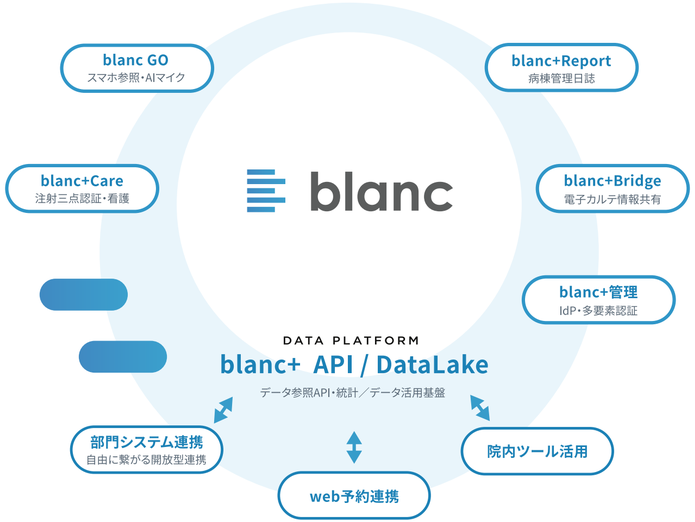
主な特長

- 電子カルテ情報共有サービス対応
- クラウドカルテ「blanc」と連携
- 紹介状・退院時サマリーの送受信を効率化
- HL7 FHIR（JP-CLINS）準拠

医療DXを推進し、持続可能な地域医療連携基盤の構築に貢献します。

blancのエコシステム

中核の blanc を取り囲むように、業務領域に特化したサービスがラインナップ。
必要な機能を、必要なタイミングで組み合わせられます



すべての拡張サービスは、blanc の標準化対応・クラウドネイティブ基盤の上に成立します。

主な機能

基本
- 患者一覧／プロファイル
- カルテ機能
- 書式・テンプレート
- 結果参照

オーダー
- 処方／注射／検体
- 細菌／画像／処置
- リハビリ／食事
- 統合セット

看護
- 看護アセスメント
- 看護診断・看護記録
- 看護ワークシート
- 看護必要度

その他
- 病床管理／予約
- 受診歴／患者数集計
- 診療予約／病床マップ
- AIマイク・文書自動生成

医療DXオプション
薬剤情報等参照（オンライン資格確認）／救急時医療情報閲覧
電子処方箋／電子カルテ情報共有サービス